小学生国語　基本文法002　接続語　練習問題03　解答と解説

日本語の基本文法・接続語の練習問題03です。
小学3年生くらいからできる内容ですが、小学生高学年・中学生・高校生も確認のためにやってみるといいでしょう。

問題　次の文の（　）に入る接続語を［　］内から選んで書き入れなさい。（　）1個10点

逆接　順接　理由を後に言う時　具体例　具体を抽象に

しかし　だから　なぜなら　たとえば　つまり

1　「はいどうぞ。熱いから気をつけてね」※解答のポイントとなるところに ――― をつけてあります。
おばあちゃんはそう言いながら、紅茶とケーキを運んできてゆっくりとテーブルに置いた。
おばあちゃんの作るチョコレートケーキは、実は見た目はあまりおいしそうには見えない。ケーキ屋さんで売っているような感じではないのだ。（　しかし　）ひとくち食べるとそのおいしさに本当に驚く。口の中でとろけるようなチョコレートの感じがなんとも言えないおいしさだ。
（　だから　）私はいつも二個も食べてしまう。最近ちょっと増えつつある体重を気にしながらも。

2　こんな公園なら学校でうわさされているように本当に幽霊でも出るんじゃないかと思ってしまう。
（なぜなら　）夜の公園は風で揺れる木の動きも不気味に見えるし、人通りも少ないのでたまに聞こえる鳥の声にも驚いてしまうからだ。こんなに薄暗くて気味悪い感じだと知っていたら、通らなかったのに・・・（　だから　）私は早歩きで公園を通り抜けた。

3　昔、おじさんがイタリア旅行から帰ってきて、たくさんのお土産を持ってきた。
イタリアのベネチアはガラス工芸の街だということで、（　たとえば　）ガラスのペンダントやガラス製のコーヒーカップ、ガラスの指輪などをプレゼントしてくれたのだ。（　しかし　）当時子どもだった私はそれらの良さがわからずにずっと箱に入ったままだった。それが大人になった今ではどれもお気に入りである。

4　絵画教室の先生は、夕方から夜にかけて私たち生徒を教えてくれるだけでなく、自ら描いた絵を売っている。（　つまり　）画家としても活動しているのだ。先生は人物を描くよりも風景などを描くことが好きらしく、（　たとえば　）夏の山の緑の木々の絵を描いたり、同じ山の紅葉を描いたりしている。※この問題は、具体を抽象化する　つまり　ではなく、前後で同じことを並列的に言い換える　つまり　です。

5　劇のセリフは一日に何十回も言う練習をしたので、ほぼ完璧に覚えることができた。（だから　）本番の日を自信を持って迎えることができた。（　しかし　）劇の終盤に他の人がセリフを忘れてしまい、それに対応できるような練習をしていなかったので、かなりバタバタした劇になってしまった。